



大いちょう

R6年2月29日
岐阜市立加納幼稚園
園長 広瀬 みゆき

生活たのしみ会へのご協力
ありがとうございました。



今月は、生活楽しみ会がありました。保護者の皆様には、ご多用のところ、幼稚園にお越しくださりありがとうございました。おうちの方が来てくださり、うれしい気持ちでいっぱいの子、恥ずかしい子、緊張した子・・・様々な姿が見られました。保護者の皆様の温かいまなざしや拍手は、子どもたちにとって、とてもうれしいものであり、心に届いたと思います。子どもたちの笑顔だけでなく、保護者の皆様の笑顔も輝いていました。



中には、当日、体調不良でお休みされるお子さんもいらっしゃいました。お休みの子がいることを気にかけてくれる子もいました。“みんなで”という気持ちがあったのでしょね。うれしい姿でした。

たのしみ会は終わりましたが、劇ごっこや合奏など、友達と一緒に創りあげる楽しさを引き続き楽しんでいます。お互いに劇ごっこなどを見せ合うことで、また刺激になり、役を代わりあったりして楽しんでいます。



岐阜中央ライオンズクラブさんからのプレゼントで遊んでいます・・・

以前、ホームページでもお知らせしたように、岐阜中央ライオンズクラブさんからプレゼントをいただきました。子どもたちや先生たちが欲しいものをお願いして、届けていただきました。いただいたブロックはさっそく年少さんが遊んでいます。新しいので色がとてもきれいです。子どもたちは「ツルツル!」「ねー、ツルツルだよ!」と手触りのよさがとても気に入ったようです。確かに古いものは擦れて「ザラザラ」です。そこに気づいて、言葉で表現できるところが素敵です。



年中さんは、電車好きな子がたくさんいます。以前、カモを観にお散歩したときに「ここから加納駅って近い？」と私に聞いた子がいました。その言葉がきっかけとなり、みんなで加納駅に電車を見に行くことになりました。

たんぼぼさんとれんげさんで手をつなぎ、一緒に歩きました。間が空いてしまうこともありますが、仲良く、楽しく歩きました。

加納駅では、電車を近くで見ることができて、大喜び。回送電車にも手を振っていました。電車に詳しい子たちは、

「これは普通電車。」などと教えてくれました。また、「(構内の)踏切が上がってるから、今度の電車はあっちからだと思う。」と予想したり、線路の隙間が空いていることや、電車が通るとレールも動くこと、電車の車輪の部分に注目して気づいたことを伝えてくれる子など、みんなそれぞれに様々なことに注目し、気づき、それを伝えあっていました。テクノラン

ドからますます乗り物に対する気持ちが高まり、日常のごっこ遊びにも取り入れていた年中さん。園に帰ってからも、図鑑でいろいろ調べていたようです。大好きなことがあるって素敵ですね。

そんな子どもたちに、電車の運転手さんがホーンを鳴らしてくださったり、車掌さんが手を振ってくださったりと、うれしいサプライズもありました。今日の経験が遊びにつながっていくと思います。



<3月の保育のわらい>

早いもので、今年度も残すところ3月のみとなりました。3月は春休みがあるので、実質3週間ほどです。残り少ない日々が充実した毎日になるように努めていきたいと思っています。

【3歳児】

- 自分の気持ちや感じたことをしぐさや言葉で表現する。
- 自分のことは自分でしながら、年中児になることを心待ちにする。
- 先生や友達と一緒に春見つけをしたり、体を動かしたりして遊ぶ。

【4歳児】

- 友達の中で自分をのびのびと表現し、共に過ごす楽しさを感じる。
- 先生や友達に自分の思いや考えを言葉で伝える。
- 年長児の生活を意識し、進級を楽しみにする。

【5歳児】

- 1年生になる期待と喜びをもって友達と一緒に遊んだり、共にいることを楽しんだりする。
- 自分たちの遊びの中に様々な環境や素材を取り入れながら、みんなで遊びを創り出す喜びを感じる。
- 思いを巡らしたことを友達と言葉で伝えあう。

お知らせ（虐待・性被害防止について）

世間では保育施設の職員による虐待や性被害などが話題となっています。子どもの主体性を大切にしている本園においては、あってはならないことであり、職員に対する研修等についてもしっかり行っております。

お子様への対応について、気になることがあれば、担任だけでなく、園長をはじめ、教頭、主任、養護教諭など、お気軽にご相談ください。

また、幼稚園に相談しにくいことがありましたら、下記にご相談いただくことも可能です。

岐阜市教育委員会事務局 幼児教育課

TEL

058-214-7124

メールアドレス

youji-kyouiku@city.gifu.gifu.jp